

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 タカセ株式会社

コード番号 9087 URL <http://www.takase.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大宮司 典夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼国際業務総括部担当 (氏名) 島津 和人

TEL 03-3571-9497

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,483	3.0	△43	—	△36	—	△78	—
25年3月期第2四半期	4,354	△9.5	109	36.9	107	29.3	61	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 △4百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 40百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△7.81	—
25年3月期第2四半期	6.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	9,473	6,816	72.0	679.96
25年3月期	9,734	6,932	71.2	690.03

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 6,816百万円 25年3月期 6,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.50	10.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.50	10.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	1.6	15	△93.1	25	△88.4	△45	—	△4.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	10,545,133 株	25年3月期	10,545,133 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	519,746 株	25年3月期	499,215 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	10,041,059 株	25年3月期2Q	10,137,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①一般概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の修正や株価の回復などのほか、政府の経済政策や金融政策への期待感から、景況感に明るい兆しが見られるようになってまいりました。また、米国経済が緩やかに回復してまいりましたが、新興国経済の成長鈍化や欧州経済の低迷などの懸念材料もあり、依然として、景気の先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの属する物流業界は、依然として、顧客の物流コスト圧縮の要請と業者間の過当競争による料金低下という厳しい環境の中、物流業務にかかる高度な業務品質の維持・向上を迫られ、期待利益の確保が厳しくなっております。

こうした状況の中で、当社グループは「グループ経営の強化」を重要課題に掲げ、グループ各社がそれぞれの事業分野や地域において競争力を高め、収益力向上を果たすため、営業力の強化と業務品質の維持・向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの営業収益は、国内物流業務にかかる主要顧客との業務取扱が縮小したことのほか、業務委託料の大幅な見直しをおこなったことによる收受料金の低下があったものの、航空輸入等の輸入関連業務取扱増加や利用運送分野での貨物取扱増加があったことにより、前年同期間と比較して3.0%増の44億83百万円の計上となりました。また、利益面におきましては、これまで同様、取扱物量に見合った倉庫保管スペースや労務費の効率化など経費削減に努めたものの、新規取込業務の立上げや物流拠点の移動に想定以上のコストを発生させてしまったこと、利用運送業務における運賃仕入れコストの増大や国内物流事業の営業収益減少にともなう労務コストの削減が思うように図れなかったことにより、43百万円の営業損失計上（前年同期間は1億9百万円の営業利益）を余儀なくされました。また、経常損益は36百万円の経常損失（前年同期間は1億7百万円の経常利益）となり、さらに、四半期純損益は、特別損失に固定資産にかかる減損損失51百万円を計上したこともあり、78百万円の四半期純損失（前年同期間は61百万円の四半期純利益）となりました。

②報告セグメントの概況

A. 総合物流事業におきましては、国内物流業務にかかる主要顧客との業務取扱が縮小したことのほか、業務委託料の大幅な見直しをおこなったことによる收受料金の低下があったものの、航空輸入等の輸入関連業務取扱増加や利用運送分野での貨物取扱増加があったことにより、営業収益は前年同期間と比較して3.9%増の43億57百万円となりました。また、営業総利益は、新規取込業務の立上げや物流拠点の移動に想定以上のコストを発生させてしまったこと、利用運送業務における運賃仕入れコストの増大や国内物流事業の営業収益減少にともなう労務コストの削減が思うように図れなかったことにより、前年同期間と比較して32.9%減の3億82百万円となりました。

B. 運送事業におきましては、当事業が、主に、総合物流事業に対する運送分野を担っており、「まごころ便」の取扱量が減少したことから、営業収益は前年同期間と比較して1.3%減の5億9百万円となりました。一方で、営業総利益は、配送ルートの見直しや不採算業務の効率化などのコスト改善が成果を上げたことにより、前年同期間と比較して10百万円の営業総損失から18百万円の営業総利益となり、黒字転換となりました。

C. 流通加工事業におきましては、当事業が、主に、総合物流事業に対する流通加工（倉庫内オペレーション）分野を担っており、国内物流業務にかかる主要顧客との取引縮小を余儀なくされたことから、営業収益は前年同期間と比較して9.6%減の6億13百万円となりました。また、営業総利益は、営業収益の減少により、前年同期間と比較して34.8%減の40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

A. 資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億61百万円（△2.7%）減少し、94億73百万円となりました。

この主な要因は、投資有価証券が75百万円増加した一方で、現金及び預金が1億85百万円、受取手形及び売掛金が87百万円、有形固定資産の合計が1億45百万円減少したことによるものであります。

B. 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1億46百万円（△5.2%）減少し、26億56百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び営業未払金が29百万円、未払法人税等が40百万円減少したほか、退職給付引当金が29百万円減少したことによるものであります。

C. 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億15百万円（△1.7%）減少し、68億16百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が四半期純損失による減少78百万円のほか、前期剰余金処分に伴う期末配当金支払による減少1億5百万円があったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが1百万円の減少、投資活動によるキャッシュ・フローが74百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローが1億44百万円の減少となり、現金及び現金同等物に係る換算差額等を調整し、当第2四半期連結会計期間末には、27億51百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は、前連結会計年度末より1億79百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とこれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出された資金は、1百万円（前年同期間は2億2百万円の獲得）となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純損失の資金減1億円（前年同期間は1億5百万円の収入増）、減価償却費の資金増1億30百万円ならびに売上債権の増減額の資金増87百万円（前年同期間対比1億80百万円の収入減）のほか、法人税等の支払額56百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出された資金は、74百万円（前年同期間対比68百万円の支出減）となりました。

この主な要因は、投資有価証券取得による支出24百万円および有形固定資産の取得による支出37百万円（前年同期間対比1億3百万円の支出減）があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出された資金は、1億44百万円（前年同期間対比7百万円の支出減）となりました。

この主な要因は、ほぼ同額での短期借入金の借入および約定返済がある一方で、長期借入金の返済による支出20百万円のほか、配当金の支払額1億5百万円ならびに自己株式の取得による支出5百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,940,087	2,754,908
受取手形及び売掛金	1,086,188	998,238
原材料及び貯蔵品	10,268	10,195
前払費用	37,007	41,730
繰延税金資産	56,719	101,291
未収法人税等	472	3,430
その他	118,372	135,964
貸倒引当金	△543	△686
流動資産合計	4,248,572	4,045,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,259,956	8,252,301
減価償却累計額	△5,930,074	△6,011,285
減損損失累計額	△52,617	△104,535
建物及び構築物(純額)	2,277,264	2,136,480
機械装置及び運搬具	2,066,638	2,074,957
減価償却累計額	△1,986,398	△1,996,928
機械装置及び運搬具(純額)	80,239	78,028
土地	1,574,272	1,574,272
その他	377,720	382,303
減価償却累計額	△332,476	△339,453
その他(純額)	45,243	42,849
有形固定資産合計	3,977,019	3,831,630
無形固定資産		
借地権	449,043	458,486
その他	75,998	69,665
無形固定資産合計	525,042	528,151
投資その他の資産		
投資有価証券	499,097	574,294
繰延税金資産	195,534	167,447
その他	300,568	338,168
貸倒引当金	△11,409	△11,557
投資その他の資産合計	983,790	1,068,352
固定資産合計	5,485,853	5,428,134
資産合計	9,734,425	9,473,207

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	467,510	437,999
短期借入金	649,000	636,000
未払費用	139,378	147,540
未払法人税等	64,142	23,501
賞与引当金	76,653	79,702
役員賞与引当金	18,850	5,000
その他	89,383	82,714
流動負債合計	1,504,918	1,412,457
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	100,000	80,000
退職給付引当金	604,280	575,267
役員退職慰労引当金	93,212	88,655
固定負債合計	1,297,493	1,243,922
負債合計	2,802,412	2,656,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,280	2,133,280
資本剰余金	2,170,568	2,170,568
利益剰余金	2,699,485	2,515,573
自己株式	△132,372	△137,942
株主資本合計	6,870,962	6,681,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,426	109,029
為替換算調整勘定	△15,375	26,317
その他の包括利益累計額合計	61,050	135,346
純資産合計	6,932,013	6,816,826
負債純資産合計	9,734,425	9,473,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	4,354,944	4,483,692
営業原価	3,759,835	4,054,183
営業総利益	595,109	429,508
販売費及び一般管理費	485,783	473,233
営業利益又は営業損失(△)	109,326	△43,724
営業外収益		
受取利息	451	454
受取配当金	17,855	13,813
受取賃貸料	2,315	2,015
その他	6,582	3,831
営業外収益合計	27,206	20,115
営業外費用		
支払利息	12,255	8,218
社債発行費	13,776	—
支払補償費	2,362	3,057
その他	1,100	2,045
営業外費用合計	29,495	13,321
経常利益又は経常損失(△)	107,036	△36,931
特別利益		
固定資産売却益	6,142	49
特別利益合計	6,142	49
特別損失		
固定資産除売却損	7,476	11,893
減損損失	—	51,917
特別損失合計	7,476	63,811
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	105,702	△100,692
法人税、住民税及び事業税	57,782	12,244
法人税等調整額	△13,571	△34,507
法人税等合計	44,211	△22,262
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	61,491	△78,429
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,491	△78,429

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	61,491	△78,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,473	32,602
為替換算調整勘定	4,660	41,693
その他の包括利益合計	△20,812	74,296
四半期包括利益	40,679	△4,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,679	△4,133
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	105,702	△100,692
減価償却費	144,413	130,519
減損損失	—	51,917
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△976	290
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,363	3,048
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,575	△13,850
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,930	△29,013
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,250	△4,557
受取利息及び受取配当金	△18,307	△14,268
支払利息	12,255	8,218
固定資産除売却損益(△は益)	1,333	11,843
売上債権の増減額(△は増加)	268,153	87,949
たな卸資産の増減額(△は増加)	534	72
仕入債務の増減額(△は減少)	△178,465	△29,510
未払消費税等の増減額(△は減少)	△47,906	6,532
その他	△18,770	△60,810
小計	282,935	47,691
利息及び配当金の受取額	18,307	14,268
利息の支払額	△11,142	△7,340
法人税等の支払額	△87,849	△56,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,250	△1,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,000	△6,000
定期預金の払戻による収入	12,000	12,000
出資金の回収による収入	—	50
有形固定資産の取得による支出	△141,845	△37,945
有形固定資産の売却による収入	9,351	422
投資有価証券の取得による支出	—	△24,571
貸付けによる支出	—	△1,250
貸付金の回収による収入	—	370
その他の支出	△16,562	△17,502
投資活動によるキャッシュ・フロー	△143,056	△74,426

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	720,000	650,000
短期借入金の返済による支出	△695,000	△663,000
長期借入金の返済による支出	△45,000	△20,000
社債の発行による収入	500,000	—
社債の償還による支出	△510,000	—
自己株式の取得による支出	△2,568	△5,570
配当金の支払額	△105,910	△105,059
その他の支出	△13,776	△857
財務活動によるキャッシュ・フロー	△152,254	△144,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,660	41,693
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△88,400	△179,178
現金及び現金同等物の期首残高	3,057,146	2,931,087
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,968,746	2,751,908

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 前第2四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)

①報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	総合物流事業	運送事業	流通加工事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	4,196,303	34,604	106,513	4,337,421	17,523	4,354,944
セグメント間の内部営業収益又は振替高	△901	481,351	571,608	1,052,058	71,446	1,123,504
計	4,195,401	515,955	678,121	5,389,479	88,969	5,478,449
セグメント利益又は損失 (△)	569,471	△10,012	62,259	621,718	8,675	630,393

	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書 計上額(注) 3
営業収益		
外部顧客への営業収益	—	4,354,944
セグメント間の内部営業収益又は振替高	△1,123,504	—
計	△1,123,504	4,354,944
セグメント利益又は損失 (△)	△35,284	595,109

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備保障事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△35,284千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業総利益と調整をおこなっております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

①報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	総合物流事業	運送事業	流通加工事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	4,349,749	49,604	66,497	4,465,852	17,839	4,483,692
セグメント間の内部営業収益又は振替高	8,020	459,551	546,547	1,014,119	63,570	1,077,690
計	4,357,770	509,156	613,045	5,479,971	81,410	5,561,382
セグメント利益	382,199	18,684	40,617	441,501	8,745	450,246

	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書 計上額(注) 3
営業収益		
外部顧客への営業収益	—	4,483,692
セグメント間の内部営業収益又は振替高	△1,077,690	—
計	△1,077,690	4,483,692
セグメント利益	△20,737	429,508

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備保障事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△20,737千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業総利益と調整をおこなっております。

②報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「総合物流事業」セグメントにおいて、倉庫設備の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において51,917千円であります。